



# キャビネット前面ドアを反転します

Install and maintain

NetApp  
February 13, 2026

# 目次

キャビネット前面ドアを反転します	1
システムキャビネットの前面ドアを反転します	1
照光バッジを取り外します	1
システムキャビネットのドアを取り外します	2
バッジの電源装置とケーブルを移動します	2
ドアヒンジとロックキャッチを反転する	5
ドアと照光バッジを再度取り付けます	7
システムキャビネットのドアを再度取り付けます	7
照光バッジを再度取り付けます	8

# キャビネット前面ドアを反転します

## システムキャビネットの前面ドアを反転します

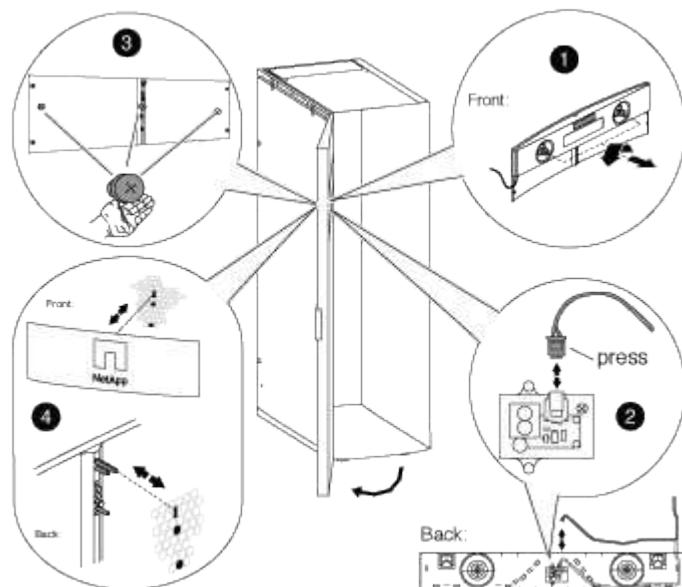
前面ドアの開き方を変更するには、照光バッジ、ドア、上部のヒンジ、および関連するハードウェアを取り外し、システムキャビネットフレームの前面の反対側に取り付けます。

照光バッジ付きシステムキャビネットのドアを反転させるには、次の工具と機器が必要です。

- ・プラスドライバ
- ・5 mm のアレンレンチを使用することをお勧めします。マグネット式のアレンレンチを使用してください
- ・ラジオペンチ
- ・上部ヒンジの六角ボルトに簡単にアクセスできるように、ステップラダー

## 照光バッジを取り外します

照光バッジを取り外すには、システムキャビネットの前面ドアを開き、バッジの背面から電源コードを抜き、システムキャビネットのドアからバッジコンポーネントを取り外す必要があります。



次の図と次の手順を使用してください。

1. システムキャビネットの前面ドアのロックを解除して開きます。
2. ドアの内側にあるバッジ背面パネルの非脱落型ネジを緩め、背面パネルをドアメッシュから慎重に引き出します。
3. プラグの固定クリップを押してソケットからコードを抜き、背面パネルから電源コードを抜いて、背面パネルから電源コードを取り外します。

背面パネルを脇に置きます。

4. バッジの背面からネジを慎重に取り外します。



取り付けネジのステムは非常に短くなっています。取り付けネジを落とした場合に受け止められるように、ネジの下に空いている手を置きます。

5. ドアの前面からバッジを取り外し、脇に置きます。

## システムキャビネットのドアを取り外します

システムキャビネットのドアとサイドパネルを取り外して、照光バッジとコンポーネントを移動し、ドアを反転させる必要があります。

1. システムキャビネットのドアが開いていない場合は開きます。
2. キャビネットがインターフェクトキットに接続されているかどうかに応じて、該当する操作を実行します。

システムキャビネットの状態	作業
別のシステムキャビネットに接続されていません	次の手順に進みます。
インターフェクトキットで別のシステムキャビネットに接続されている	インターフェクトキットブラケットを4つすべて取り外し、ブラケットとネジを安全な場所に置きます。

3. 両方のサイドパネルのロックを解除し、接地線をサイドパネルから外して脇に置きます。
4. 接地線をドア上部の接地スパードから外します。
5. 接地端子と接地線アセンブリのネジを外してシステムキャビネットフレームから取り外し、脇に置きます。
6. 接地端子アセンブリのネジを外してシステムキャビネットドアから取り外し、脇に置きます。
7. 上部のヒンジピンを持ち上げて、ヒンジの底部から外します。
8. ドアの上部をシステムキャビネットフレームから慎重に傾けて離し、ヒンジピンを外します。
9. ドアを持ち上げて下部のヒンジから外し、脇に置きます。

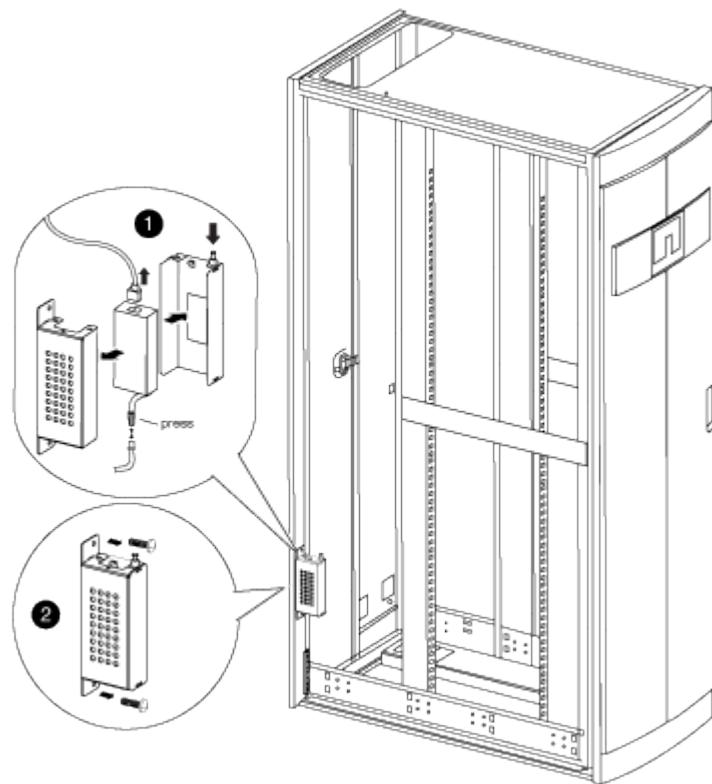
## バッジの電源装置とケーブルを移動します

ドアを反転して照光バッジを再度取り付ける前に、電源装置と照光バッジのケーブルをシステムキャビネットフレームの反対側に移動する必要があります。

システムキャビネットのドアとサイドパネルを取り外しておく必要があります。

システムキャビネットのドアを反転させる際には、照光バッジの電源装置、電源ケーブル、およびケーブルコンジットをシステムキャビネットの反対側に移動する必要があります。このアセンブリは、バッジへのケーブルがキャビネットのドアのヒンジ側に来るよう設計されています。

1. 電源ケーブルの固定クリップを開き、電源装置から電源ケーブルを外します。
2. 図を参照しながら、電源装置のケースと電源装置を取り外します。



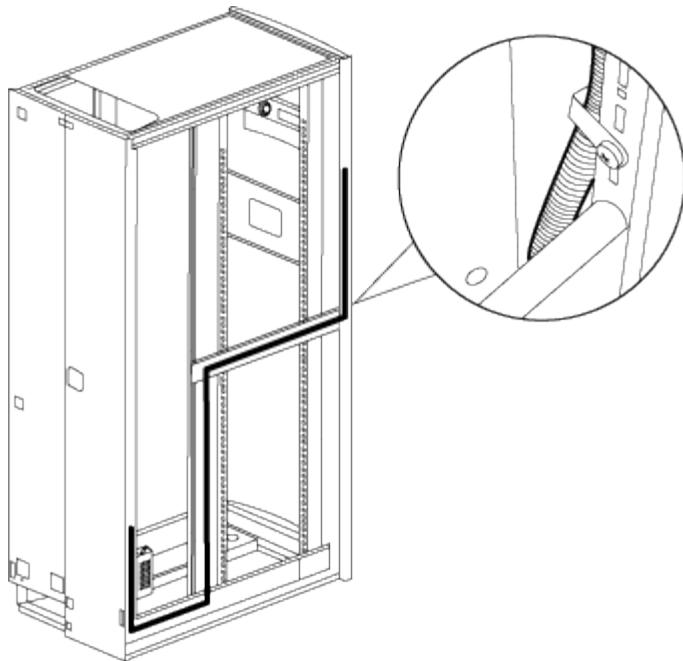
- a. 電源装置ケースの固定ピンを持ち上げ、ケースカバーを下に回転させて背面の電源装置ケースから外します。



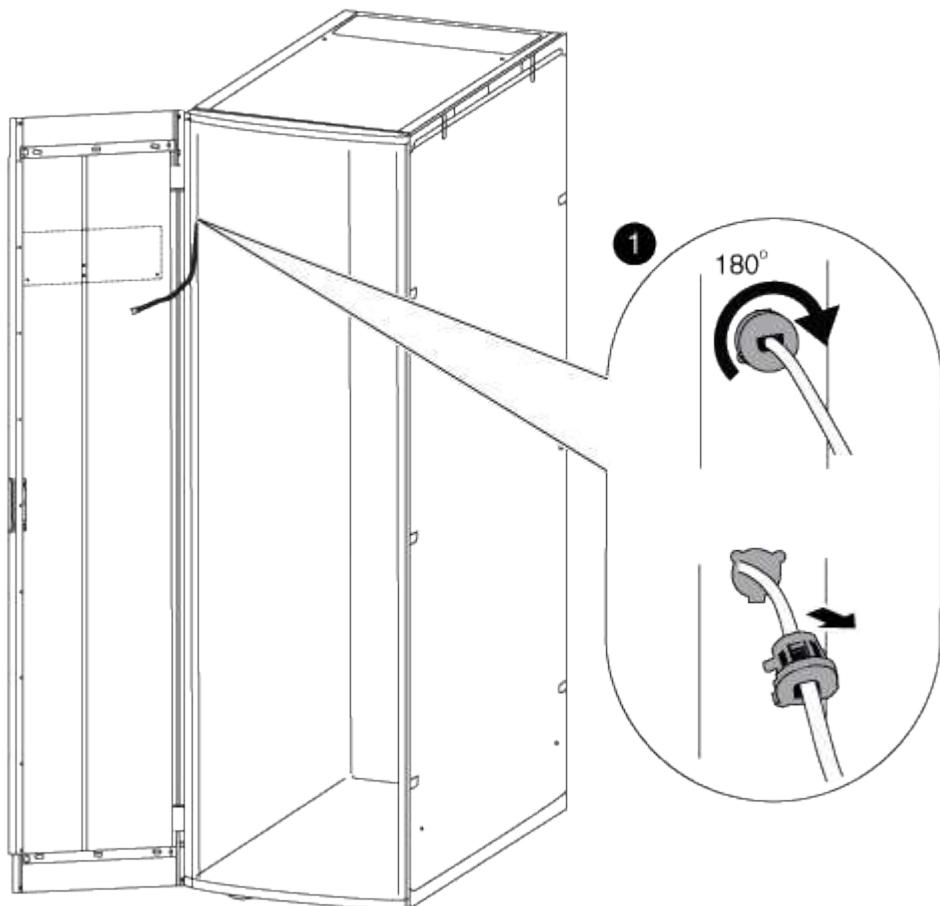
電源装置は、フックとループパッチを使用して電源装置ケースに取り付けられています。

- b. 照光バッジのケーブルから電源装置を外し、電源装置と電源装置カバーを横に置きます。
  - c. システムキャビネットフレームに取り付けられている電源装置ケースの上部と下部からネジを外し、電源装置ケースを取り外します。
3. 電源装置と電源装置ケースをシステムキャビネットの反対側に取り付けます。
    - a. キャビネットフレームにある 2 つの隣り合ったネジ穴の位置を確認し、電源装置ケースの上部を下のネジ穴に取り付けます。
    - (i) 下部のケーブル固定ストラップがある場合は、取り外しが必要になることがあります。
    - b. 電源装置ケースの底部をシステムキャビネットフレームに固定します。
    - c. カバーフックを電源装置の背面に合わせ、プランジャをカバーの上に引き上げて回転させて閉じ、プランジャをリリースして電源装置カバーと電源装置を取り付けます。
  4. 固定クリップからコンジット固定クリップを外して、ベゼルの電源装置のコンジットを取り外します。次に、コンジットを電源ケーブルからスライドさせて外します。

固定クリップとネジはコンジットをキャビネットの反対側に取り付けるために保管しておいてください。



5. バッジの電源ケーブルをキャビネットの反対側に移動します。



- キャビネットのゴム製ケーブル固定クリップを右に 180 度回転させてシステムキャビネットフレームから外し、ケーブルをシステムキャビネットから慎重に引き出します。
- ケーブルをキャビネットの反対側に移動し、キャビネット上部近くにある穴に最後まで通します。

- c. ゴム製ケーブル固定クリップをフレームの穴に合わせ、できるだけ奥まで押し込み、左に 180 度回転させて固定します。
  - d. キャビネットフレームに沿ってキャビネットの背面までケーブルを配線します。
6. ケーブルコンジットを取り付け直します。
- a. PDU 電源ケーブルの上にコンジットをスライドさせ、システムキャビネットフレームに沿って PDU までコンジットを配線します。
  - b. キャビネットの反対側からコンジット固定クリップをコンジットの上に取り付けて、キャビネットフレームに固定します。
7. バッジケーブルを電源装置に再接続します。ただし電源装置は電源に再接続しないでください。

## ドアヒンジとロックキヤッチを反転する

システムキャビネットのドアを反転する場合は、システムキャビネットのドアヒンジとロックキヤッチをシステムキャビネット前面の反対側に移動する必要があります。

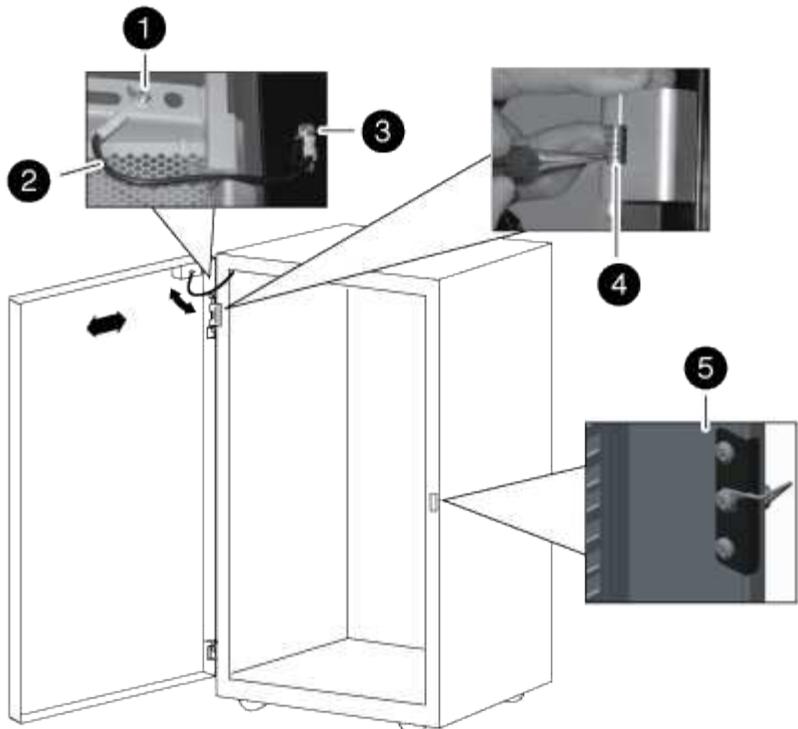
次の工具が必要です。

- プラスドライバ
  - 5 mm アレンレンチ；マグネットアレンレンチが推奨されています
  - ラジオペンチ
  - 上部ヒンジの六角ネジに簡単にアクセスできるように、はしごをステップします
- a. システムキャビネットフレームから上部のヒンジを固定しているネジを外し、ネジとヒンジを脇に置きます。



キャビネットフレーム内に落とさないように注意して六角ネジを取り外してください。  
スペアの六角ネジは、システムキャビネットに付属のスペアキットに含まれています。

- b. システムキャビネットフレームから下部のヒンジを固定しているネジを外し、ネジとヒンジを脇に置きます。



**1**

ドアの接地ネジと接地線スペード

**2**

アース線

**3**

フレームの接地線端子

**4**

上部前面のドアヒンジと、固定クリップで固定されたヒンジピン

**5**

ロックキャッチ

a. 上部ヒンジのヒンジピンを反転します。

i. ヒンジピンを持ち上げ、ヒンジピンシャフトの固定クリップが見えるようにします。

- ii. ラジオペンチを使用して固定クリップをヒンジピンシャフトから慎重に取り外し、脇に置きます。
- iii. ヒンジピンとスプリングをスライドさせてヒンジ本体から外します。
- iv. ネジ穴がヒンジの反対側に向くようにヒンジを回転させ、ヒンジピンとスプリングを元に戻します。
- v. ヒンジピンにヒンジ固定クリップを取り付けます。

固定クリップをヒンジピンに完全に押し込んでください。

b. ヒンジを取り付け直します。

- i. 上部の六角ネジを上部のヒンジの上部ネジ穴に合わせてシステムキャビネットに差し込み、六角ネジを途中まで締めます。  
2つ目の六角ネジを取り付けるまで、ネジを完全には締めないでください。
  - ii. 下部の六角ネジを上部のヒンジの下部ネジ穴に合わせてシステムキャビネットに差し込み、六角ネジを途中まで締めます。
  - iii. 上部と下部の六角ネジを締めます。
  - iv. 下部のヒンジに対して上記の手順を繰り返します。
- c. ロックキャッチからネジを外し、ロックキャッチをシステムキャビネット前面の反対側に移動します。
- d. キャッチを 180 度回転させ、システムキャビネットに固定します。

## ドアと照光バッジを再度取り付けます

電源装置とコンポーネントをシステムキャビネットの反対側に移動し、ヒンジとロックキャッチを移動したら、システムキャビネットのドアと照光バッジを取り付け直し、バッジを電源に再接続する必要があります。

### システムキャビネットのドアを再度取り付けます

ドアのヒンジとキャッチを反転したら、照光バッジを取り付け直す前に、接地線と接地端子アセンブリ、およびシステムキャビネットの前面ドアを取り付ける必要があります。

1. ドアを 180 度回転させます。
2. ドアの底部を下部のヒンジポストに合わせ、その上に配置します。
3. 上部のヒンジピンを持ち上げて、ヒンジの軸筒から外します。
4. ヒンジピンとドアのヒンジが揃うようにドアの上部をヒンジの軸筒の上に合わせたら、ヒンジピンを離します。

ヒンジピンがドアヒンジと軸筒の下部を通ってしっかりと収まっていることを確認します。

5. 反転させた前面ドアの同じ側のシステムキャビネットフレームに接地端子と接地線アセンブリを取り付け直し、システムキャビネットのドアの上部にスペードプラグと一緒にアース端子を再び取り付けます。
6. システムキャビネットのドアにある接地端子アセンブリのスペードにアース線を取り付け直します。

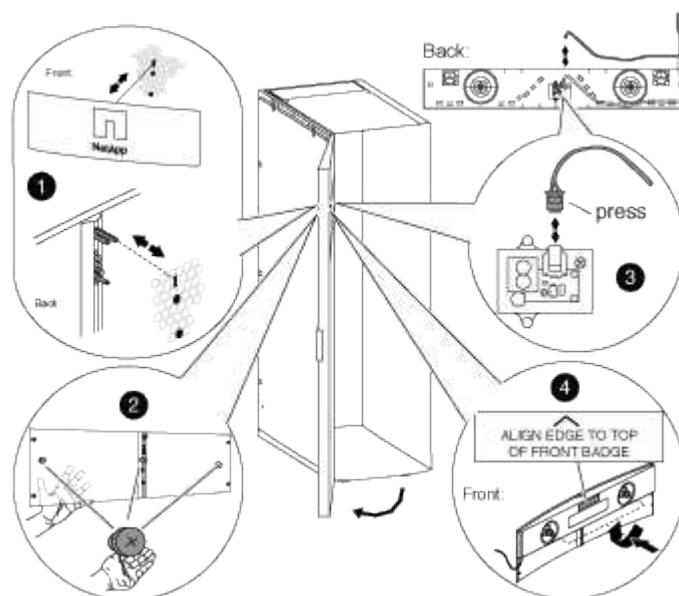
7. 必要に応じて、サイドパネルまたはインターフェクトブラケットを再度取り付けます。

- システムキャビネットが別のシステムキャビネットに接続されていない場合は、サイドパネルを再び取り付けます。
- システムキャビネットがインターフェクトキットで別のシステムキャビネットに接続されている場合は、インターフェクトブラケットを再度取り付けます。

## 照光バッジを再度取り付けます

システムキャビネットのドアを取り付けたら、照光バッジを取り付けてドアの反転手順を完了し、前面ドアを閉じてロックする必要があります。

1. 次の図を参考にして、システムキャビネットの前面ドアに照光バッジを取り付けます。



2. フロントドアを閉じてロックします。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。